

第29回くまもと自然保護講演会

『シカの個体群の管理 これまでとこれから』

熊本県自然保護関係団体協議会では、熊本の豊かな自然を護り育むため、「第29回くまもと自然保護講演会」を開催します。今回は講師として、森林総研九州支所森林動物研究グループ・鈴木圭主任研究員をお招きし、標記の演題でご講演いただきます。

■日 時 2025年（令和7年）1月13日（月）成人の日

（受付） 午後1時30分～

（講演） 午後2時～4時

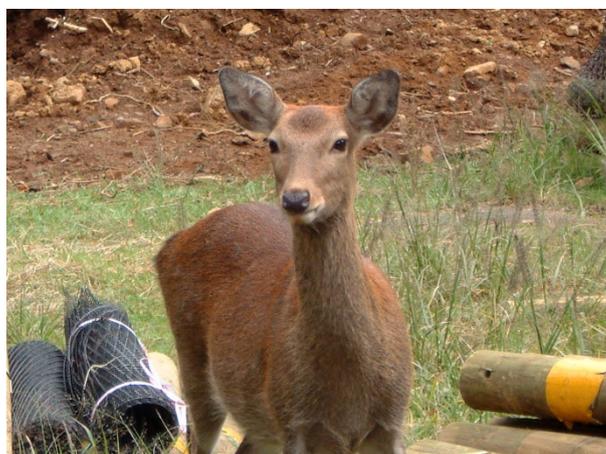
■会 場 熊本市中央公民館6階大会議室3（定員76名）

〒860-0843 熊本市中央区草葉町5番1号

TEL 096-353-0151

■講演内容の要旨

九州に限らず日本各地でニホンジカが増加したことにより、農林業を始めとした様々な被害が問題となっています。被害の軽減は喫緊の課題で、その対策の1つとして個体数管理があります。講演では、その被害の概要から、これまで九州で実施されてきた個体数管理の効果、そしてそこから見てきた今後必要となる取組みについてお話しします。



■講師紹介

【鈴木圭】

・岩手大学博士（農学）。国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所九州支所 森林動物研究グループ主任研究員。

・略歴

2013年：岩手大学大学院 博士課程修了

2013-2014年：岩手大学大学院 研究員

2014-2016年：水産総合研究センター 国際水産資源研究所 温帯性まぐろグループ

2016-2019年：水産研究・教育機構 西海区水産研究所 浮魚資源グループ

2019-現在：森林総合研究所 九州支所

~~~~~  
■参加費 無料（事前申込制） ■参加者 自然保護に関心のある方

■問合せ先 熊本県環境生活部環境局自然保護課

TEL 096-333-2274

■主催 熊本県自然保護関係団体協議会

■共催 熊本県

公益財団法人再春館「一本の木」財団